

KMLウェブ地図プロフィール		役割(青字)及び記述方法等(赤字)	2017-03-14改訂
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>		XML宣言です。	
<kml xmlns="http://www.opengis.net/kml/2.2">		KMLのルート要素です。ファイル内で参照される外部XMLスキーマの名前空間を指定します。	
<Document>		アイテムとスタイルのコンテナです。	
<name>		Documentの名前等を記述します。	
</name>			
<Style id="">		Placemarkで参照可能なスタイルを定義します。省略された場合、デフォルトスタイルが表示されることになります。	
<IconStyle>		ポイントのアイコンのスタイルを定義します。	
<Icon>		アイコンについて指定します。	
<href>		アイコン画像を指定します。URLを記述します。	
</href>			
</Icon>			
<scale>		アイコン画像の拡大率を指定します。標準の大きさに対する拡大率を記述します。省略された場合、拡大率は1.0と見なされます。	
</scale>			
</IconStyle>			
<LineStyle>		ライン又はポリゴンの外形線のスタイルを定義します。	
<color>		ライン又はポリゴンの外形線の色を指定します。aabbgrr形式(※透明度(Alpha)/青(Blue)/緑(Green)/赤(Red)をそれぞれ16進数で表現)で記述します。	
</color>			
<width>		ライン又はポリゴンの外形線の幅を指定します。ピクセル単位で記述します。	
</width>			
</LineStyle>			
<PolyStyle>		ポリゴンのスタイルを定義します。	
<fill>		ポリゴンを塗りつぶすか否かを指定します。塗りつぶす場合は1、塗りつぶさない場合は0を記述します。	
</fill>			
<outline>		ポリゴンの外形線を描画するか否かを指定します。描画する場合は1、描画しない場合は0を記述します。	
</outline>			
<color>		ポリゴンを塗りつぶす場合、塗りつぶしの色を指定します。aabbgrr形式(※透明度(Alpha)/青(Blue)/緑(Green)/赤(Red)をそれぞれ16進数で表現)で記述します。	
</color>			
</PolyStyle>			
</Style>			
<Placemark>		ポイント、ライン、ポリゴンの幾何情報が関連付けられている要素です。一つのPlacemarkに記述できるPoint/LineString/Polygonは一つまでです。二つ以上のポイント/ライン/ポリゴンを記述する場合は、複数のPlacemarkに分けて記述します。省略された場合、表示されません。	
<name>		ポップアップのタイトル及びアイコンのラベルとして表示される文字列を記述します。省略された場合、ポップアップのタイトル及びアイコンのラベルは表示されません。	
</name>			
<description>		ポップアップに表示する情報を記述します。基本的に文字列で記述しますが、一部HTMLタグにも対応しています。表形式にする場合は<table>で記述します。省略された場合、ポップアップに情報は表示されません。	
</description>			
<styleUrl>		<Style>で定義したポイント/ライン/ポリゴンのスタイルを参照します。<Style>のidを記述します。省略された場合デフォルトスタイルが表示されることになります。	
</styleUrl>			
<Point>		ポイント(アイコン)の表示位置を記述します。	
<altitudeMode>		高さをもったデータを3D表示するときの表示モードを指定します。coordinatesの高さ情報が標高の場合はabsolute、地表面からの高さの場合はrelativeToGroundを指定します。	
</altitudeMode>			
<coordinates>		ポイント(アイコン)の経緯度を記述します。度数を"経度,緯度(,高さ)"の形式で記述します。※高さは省略することができます。	
</coordinates>			
</Point>			
<LineString>		ラインの各頂点の位置を記述します。	
<altitudeMode>		高さをもったデータを3D表示するときの表示モードを指定します。coordinatesの高さ情報が標高の場合はabsolute、地表面からの高さの場合はrelativeToGroundを指定します。	
</altitudeMode>			
<coordinates>		ラインの各頂点の経緯度を記述します。度数を"経度,緯度(,高さ)"の形式で記述します。各頂点のデータは半角スペースで区切ります。※高さは省略することができます。	
</coordinates>			
</LineString>			
<Polygon>		ポリゴンの外側の境界と内側の境界を定義します。	
<altitudeMode>		高さをもったデータを3D表示するときの表示モードを指定します。coordinatesの高さ情報が標高の場合はabsolute、地表面からの高さの場合はrelativeToGroundを指定します。	
</altitudeMode>			
<outerBoundaryIs>		ポリゴンの外側の境界を記述します。<outerBoundaryIs>を一つのみ記述します。	
<LinearRing>		閉じた折れ線を定義します。	
<coordinates>		ポリゴンの各頂点の経緯度を記述します。度数を"経度,緯度(,高さ)"の形式で記述します。各頂点のデータは半角スペースで区切ります。※高さは省略することができます。	
</coordinates>			
</LinearRing>			
</outerBoundaryIs>			
<innerBoundaryIs>		ポリゴンの内側の境界を記述します。穴あきポリゴンの場合に、内側に描画する境界数だけ<innerBoundaryIs>を記述します。	
<LinearRing>		閉じた折れ線を定義します。	
<coordinates>		頂点の経緯度を記述します。度数を"経度,緯度(,高さ)"の形式で記述します。各頂点のデータは半角スペースで区切ります。※高さは省略することができます。	
</coordinates>			
</LinearRing>			
</innerBoundaryIs>			
</Polygon>			
</Placemark>			
</Document>			
</kml>			

【更新履歴】
2013-07-30 初版
2015-06-16 <Placemark>の<name>におけるポイントのラベル表示の記述及び<LabelStyle>を削除
2017-03-14 アイコンのラベル及び高さをもったデータの記述を追記